

＜連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係＞

【2022年9月末】

(単位:百万円)

C C 2 : 連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ 公表 連結貸借対照表	ハ 別紙様式第五号 (C C 1) の 参照項目	ニ 付表参照番号
(資産の部)			
現金預け金	1,186,533		
コールローン及び買入手形	-		
買入金銭債権	3,109		
商品有価証券	-		5-a
金銭の信託	13,579		
有価証券	1,415,517		5-b
貸出金	2,547,936		5-c
外国為替	14,180		
リース債権及びリース投資資産	35,566		
その他資産	41,354		5-d
有形固定資産	31,430		
無形固定資産	8,819	8+9	2-a
繰延税金資産	12,596		3-a
支払承諾見返	17,833		
貸倒引当金	△ 60,546		
資産の部合計	5,267,912		
(負債の部)			
預金	4,273,371		
コールマネー及び売渡手形	303,117		
債券貸借取引受入担保金	343,252		
借入金	23,533		
外国為替	-		
社債	20,000		7
信託勘定借	156		
その他負債	49,695		5-e
賞与引当金	715		
退職給付に係る負債	1,848		
役員株式給付引当金	410		
睡眠預金払戻損失引当金	123		
利息返還損失引当金	10		
繰延税金負債	1,014		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,412		3-c
支払承諾	17,833		
負債の部合計	5,036,498		
(純資産の部)			
資本金	10,000	1a	1-a
資本剰余金	27,165		1-b
利益剰余金	193,906	2	1-c
自己株式	△ 2,304	1c	1-d
株主資本合計	228,766		
その他有価証券評価差額金	△ 6,192		
繰延ヘッジ損益	-	11	4
土地再評価差額金	2,298		
退職給付に係る調整累計額	△ 1,260		
その他の包括利益累計額合計	△ 5,154	3	
非支配株主持分	7,801		6
純資産の部合計	231,413		
負債及び純資産の部合計	5,267,912		

・別紙様式第14号に基づき開示しております。

・規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一のため、ロを省略しております。

《付表》 連結

イ. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年9月	備考	参照番号
資本金	10,000		1-a
資本剰余金	27,165		1-b
利益剰余金	193,906		1-c
自己株式	△ 2,304		1-d
株主資本合計	228,766		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	228,766	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	37,165		1a
うち、利益剰余金の額	193,906		2
うち、自己株式の額(△)	2,304		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

ロ. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年9月	備考	参照番号
無形固定資産	8,819		2-a
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	-		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	8,819	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限り。)に係る調整項目不算入額	-		74

ハ. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年9月	備考	参照番号
繰延税金資産	12,596		3-a
繰延税金負債	1,014		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,412		3-c
その他の無形資産の税効果勘案分	-		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	11,582	資産負債相殺処理のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限り。)に係る調整項目不算入額	11,582		75

二. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年9月	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	-		4

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	-	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

ホ. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年9月	備考	参照番号
商品有価証券	-		5-a
有価証券	1,415,517	金融機関向け出資、劣後債含む	5-b
貸出金	2,547,936		5-c
その他資産	41,354	金融派生商品、出資金等を含む	5-d
その他負債	49,695	金融派生商品等を含む	5-e

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	22,007		
普通株式等Tier1相当額	143		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額	516		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	21,346	金融機関向け出資、劣後債等を含む	72
その他金融機関等(10%超出資)	6,565		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	6,565	中小企業再生ファンドへの出資等を含む	73

ヘ. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年9月	備考	参照番号
非支配株主持分	7,801		6

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	212	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	46
Tier2資本に係る額	49	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49

ト. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年9月	備考	参照番号
社債	20,000		7

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	20,000		46